



にじのはし

学校だより

豊かな心を持ち夢や目標に向かって自ら考え取り組む児童の育成を目指して



発行日
R6.4.18
発行者
新垣 典彦

令和6年度の始まり



4月11日(木)は、令和6年度の始業日でした。登校後に確認する新しい学年・学級の名簿をのぞく子供達のドキドキ・ワクワクした顔をみると、私まで緊張しますね。(昨年度は、赴任したばかりで、子供達の様子をゆっくり見ることができずにいたので、私も新鮮な気持ちで今年度スタートできました。)

新しい職員を迎えて

4月11日(木)の1校時は、赴任式・始業式を行いました。新しい先生方16名を迎え、53名体制でのスタートとなります。新しく転入してきた子供達9名と翌日入学してくる新1年生を合わせ、741名の子供達の成長を見守り、子供自身で粘り強くチャレンジしながら成長を実感できる環境づくりに努めていきたいと思えます。保護者の皆様におかれましても、昨年同様ご協力よろしくお願いします。

入学おめでとう

4月12日(金)は、新しく116名の子供達を迎え、入学式を行いました。新しいランドセルが、少し大きく見え、緊張した面持ちで参加している子供達でしたが、元気な返事としっかり聞く姿勢には、親でなくても大きな可能性を感じますね。(素晴らしい)

子供達には「元気に登校すること」「自分でできることを増やすこと」「友達を沢山つくること」の3つをお願いをしました。その実現には、ご家庭での「早寝・早起き・朝ご飯」が欠かせません。また、子供を信じて「まずは、自分でやらせてみる」ことをお願いします。そして、一つ一つ「できるようになったことを褒める」こをも忘れないで下さい。愛情をたっぷり感じられた子は、優しさを周りに分け与えてくれるようになりますからね。よろしくお願いします。



赴任式



担任紹介

準備・片付けに感謝



今年も5、6年生が式場の準備片付けに大活躍でした。特に強調しておきたいのが「進んで働く姿勢」です。体育館フロアを見渡し、何をどこに移動しなければいけないのかを自分達で探して積極的に働く姿に感心しました。

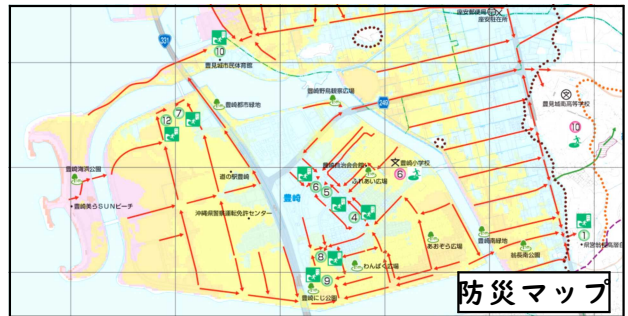
安心・安全のために



年度初めの職員は、全体会議（教育課程・校内研究・学校行事など）、学年・学級開き準備、春の遠足下見等、目まぐるしい日々を送っておりますが、今年度は、3日間のゆとりが生まれ、子供

達を迎える準備に時間をかけることができてようになりました。その1つに「救急救命法」があります。何かあった時に、救えるのはすぐ側にいる大人ですから、皆真剣そのものです。保護者の皆様にも体験して頂きたい研修でもあります。

「心肺蘇生法」「AED使用方法」「防災マップ」など、様々な視点から命を守るということについて深く考える貴重な時間となりました。



4月3日には、台湾東部沖地震による津波警報が出されました。学童・こども園等の子供達を中心に一般の方も含め300名近くの方々、本校の屋上に避難してきました。避難誘導・対応をしながら、飲み物・ライフジャケット等を運び



入れる職員に頼もしさを感じる一方で「我が子がどこにいるのか」



避難受入れの準備をする職員

携帯を通じて探す姿を見て「もし直下型の津波だと携帯も使えないだろう」とふと頭に浮かびました。毎年、書かせてもらっていますが、もしものことを考えて「避難先」をご家族で話し合っていて決めていますか？メッセージ決めていますか？

初々しい新役員



今年度の児童会役員の皆さんです。様々な場面で、学校代表としてがんばってくれます。どうぞよろしくお願ひします。